様式第５号　関連様式Ｂ（第６条第１項関係）

変更内容説明書Ｂ

[Ｂ　一定範囲内で省エネ性能が低下する変更]

|  |
| --- |
| ・変更前のＢＥＩ＝（　　　　　）≦0.9 |
| ・変更となる設備の概要 |
| * 空気調和設備   変更内容記入欄 |
| * 機械換気設備   変更内容記入欄 |
| * 照明設備   変更内容記入欄 |
| * 給湯設備   変更内容記入欄 |
| * 太陽光発電設備   変更内容記入欄 |
| ・添付図書等 |
|  |
| （注意）変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、変更内容説明書Ｂ 別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。 |

（変更内容説明書Ｂ　別紙）

[空気調和設備関係]

|  |
| --- |
| 次に掲げる（１）、（２）のいずれかに該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （１） 外壁の平均熱貫流率について５％を超えない増加かつ窓の平均熱貫流率について５％を超えない増加 |
| 外壁の平均熱貫流率について５％を超えない増加 |
| 変更内容　　　　　　　□断熱材種類　　　□断熱材厚み  変更する方位　　　　　□全方位　　　　　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 窓の平均熱貫流率について５％を超えない増加 |
| 変更内容　　　　　　　□ガラス種類　　　□ブラインドの有無  変更する方位　　　　　□全方位　　　　　□一部方位のみ（方位　　　　　　　　）  変更前・変更後の平均熱貫流率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| （２） 熱源機器の平均効率について10％を超えない低下 |
| 平均熱源効率（冷房平均ＣＯＰ） |
| 変更内容　　　　　　　□機器の仕様変更　　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　減少率（　　　　　　　　）％ |
| 平均熱源効率（暖房平均ＣＯＰ） |
| 変更内容　　　　　　　□機器の仕様変更　　　□台数の増減  変更前・変更後の平均熱源効率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　減少率（　　　　　　　　）％ |

（変更内容説明書Ｂ　別紙）

[機械換気設備関係]

|  |
| --- |
| 評価の対象になる室の用途毎につき、次に掲げる（１）、（２）のいずれかに該当し、これ以外については、「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （１） 送風機の電動機出力について10％を超えない増加 |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の送風機の電動機出力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| （２） 計算対象床面積について５％を超えない増加（室用途が「駐車場」「厨房」である場合のみ） |
| 室用途（ 駐車場 ）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 室用途（ 厨　房 ）  変更前・変更後の床面積  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |

（変更内容説明書Ｂ　別紙）

[照明設備関係]

|  |
| --- |
| 評価の対象になる室の用途毎につき、次に掲げる（１）に該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （１） 単位面積あたりの照明器具の消費電力について10％を超えない増加 |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の単位面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の単位面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の単位面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |
| 室用途（ 　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の単位面積あたりの消費電力  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　増加率（　　　　　　　　）％ |

（変更内容説明書Ｂ　別紙）

[給湯設備関係]

|  |
| --- |
| 評価の対象になる湯の使用用途毎につき、次に掲げる（１）に該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （１） 給湯機器の平均効率について10％を超えない低下 |
| 湯の使用用途（　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　減少率（　　　　　　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　減少率（　　　　　　　　）％ |
| 湯の使用用途（　　 ）  変更内容 　　　　□機器の仕様変更 　　 □台数の増減  変更前・変更後の平均効率  変更前（　　　　　　　）　変更後（　　　　　　　　）　減少率（　　　　　　　　）％ |

（変更内容説明書Ｂ　別紙）

[太陽光発電設備関係]

|  |
| --- |
| 次に掲げる（１）、（２）のいずれかに該当し、これ以外については「変更なし」か「性能が向上する変更」である変更。 |
| （１） 太陽電池アレイのシステム容量について２％を超えない減少 |
| 変更前・変更後の太陽電池アレイのシステム容量  変更前 システム容量の合計値（ 　　　　 ）  変更後 システム容量の合計値（ 　　　　 ）  変更前・変更後のシステム容量減少率（ 　　　　 ）％ |
| （２） パネル方位角について30度を超えない変更かつ傾斜角について10度を超えない変更 |
| パネル番号（ 　　 ）  パネル方位角 　　□30度を超えない変更 （ 　　 ）度変更  パネル傾斜角 　　□10度を超えない変更 （ 　　）度変更 |
| パネル番号（ 　　 ）  パネル方位角 　　□30度を超えない変更 （ 　　 ）度変更  パネル傾斜角 　　□10度を超えない変更 （ 　　）度変更 |